

令和4年6月17日

一埼玉ゆかりの偉人・下總皖一 没後60年一
「下總皖一音楽賞」候補者を募集します

七夕の歌として親しまれている「たなばたさま」をはじめ「花火」「野菊」などの童謡・唱歌から日本各地の校歌、合唱曲、器楽曲、協奏曲、邦楽曲まで2,000とも3,000ともいわれる作曲を行うなど、日本近代音楽の基礎を作った埼玉県加須市出身の下總皖一（しもおさ かんいち）。今年で没後60年を迎えました。

その精神を受け継ぐ県にゆかりのあるプロの音楽家を「下總皖一音楽賞」として、「音楽文化発信部門」と「音楽文化貢献部門」の2部門で表彰しております。

令和4年度の募集を6月20日（月曜日）から開始します。

本県ゆかりの素晴らしい音楽家の推薦をお待ちしています。

「下總皖一音楽賞」の概要**1 募集対象**

音楽文化の向上に貢献している本県にゆかりのあるクラシックを中心としたプロの音楽家

- (1) 作曲家
- (2) 音楽理論家・音楽評論家
- (3) 音楽教育家
- (4) 演奏家（邦楽を含む）
- (5) 上記以外の分野で、優れた活動を行っている方

※「本県ゆかり」とは、出身、在住（歴）、在学（歴）、在勤（歴）などです。

2 募集部門

(1) 音楽文化発信部門

国内外で幅広く活躍され、今後、更なる活躍が期待できる方

(2) 音楽文化貢献部門

長年にわたり、本県の音楽文化の向上に貢献されている方

3 応募方法

個人（音楽有識者）又は団体（自治体、学校、音楽イベント団体など）からの推薦によります。自薦はできません。

所定の推薦書等を郵送又はE-mailにて御応募ください。

募集案内及び推薦書等は、埼玉県ホームページからダウンロードできます。

【HP アドレス】 <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0305/ongakusyuu/>

4 応募先

埼玉県県民生活部文化振興課【下總皖一音楽賞担当】

〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-15-1

電話 048-830-2887

E-mail a2875-04@pref.saitama.lg.jp

5 応募締切

令和4年9月16日（金曜日）【消印有効】

6 選考

下總皖一音楽賞選考委員会の審査を経て、知事が決定します。

7 表彰

令和5年1月又は2月に表彰式を行う予定です。

受賞者には、賞状と記念品を贈呈します。

8 主催・共催

主催：埼玉県

共催：加須市（下總皖一の出身地）

[参考情報]

昨年度の受賞者

【音楽文化発信部門】

小倉 貴久子 氏（ピアニスト、さいたま市在住）

様々な時代の鍵盤楽器を弾き分けるピアニスト。

東京藝術大学大学院ピアノ科修了、アムステルダム音楽院首席卒業。ブルージュ国際コンクールフォルテピアノ部門優勝後、国内外で活躍。50点以上のCDをリリース、主催公演は100回以上に及ぶ。

埼玉県で音楽祭「フォルテピアノ・アカデミーSACLA」を主宰し、県内から音楽を発信。

文化庁芸術祭大賞受賞。

東京藝術大学・東京音楽大学講師として音楽教育にも貢献している。

【音楽文化貢献部門】

直井 研二 氏（オペラ演出家、越谷市在住）

オペラ演出家として国内外で活躍。

1983年からオペラ演出を開始。多くの海外作品に加え、日本各地のオペラ団体で数多くの新作オペラ初演を手掛ける。

1991年から特定非営利活動法人オペラ彩の演出家として和光市を拠点に30以上の作品を演出。三菱UFJ 信託音楽賞他、演出作品が数々の賞を受賞。

演出家として、オペラ彩を成長させるとともに、東京藝術大学他で直井氏の演出指導を受けた声楽家が国内外で活躍するなど、後進の育成に力を尽くしている。

下總皖一の功績

加須市出身の偉人。

全国に知られた「たなばたさま」「花火」「野菊」などの童謡・唱歌をはじめ、日本各地の校歌、合唱曲、器楽曲、協奏曲、邦楽曲など多岐にわたる作曲を行い、その数は2,000とも3,000ともいわれている。

『和声学』『作曲法』などの著作で音楽理論を確立、東京藝術大学で音楽学部長を務め、数多くの素晴らしい音楽家を育てるなど、「作曲家」「音楽理論家」「音楽教育家」として日本近代音楽の基礎を作った。